

# 田植え体験

6月22日、流水小学校の児童が、保護者や地元の高齢者の協力をいただき田植えを行いました。

これは、米作りを通して高齢者の方々の知恵や技を学び、高齢者との交流を深めるとともに、生産の喜びやみなで協力することの大切さを知る機会として行われたものです。

子どもたちは、高齢者から優しく手ほどきを受け、泥まみれになりながら楽しそうに稲を植えていました。



昔の田植えを体験しました

## 道路愛護活動



ゴミのない道路を目指して頑張っています

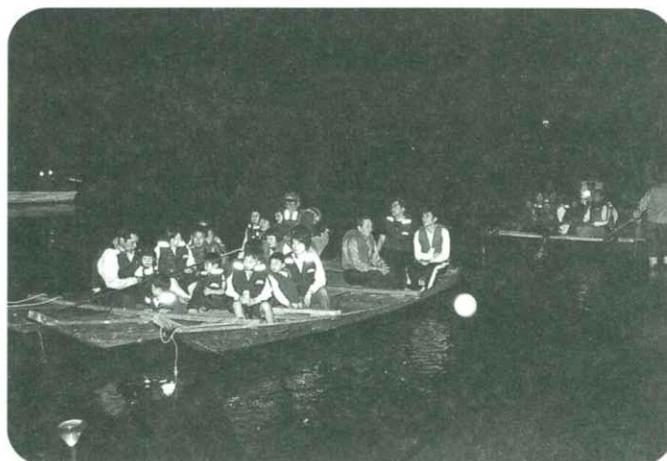
大畠町・久富木町子供育成会では、町道船木大長線沿いに定期的に花を植えて道路愛護活動をされています。この活動は、町道沿いにゴミが散乱しているのを見た子どもたちが、道路沿いに花を植えたら道路景観が良くなり、ゴミが減るのはと考えて取り組むようになったのです。

現在は、町のロマンチック街道クリーン作戦（道路などの里親管理制度）に登録し、毎年町道沿いに季節にあつた花を植え、除草・散水作業などの植栽管理に一生懸命頑張っています。

宮之城湯田温泉まちづくり協議会では、5月15日～16日と22日～23日の2回、ほたる観賞をメインとした「宮之城湯田温泉体験型観光ツアーア」を計画され、計28人の参加がありました。

これは、竹の器づくりや陶芸などの体験メニューを通して、参加者に地域住民と交流を図つていただき、合わせて宿泊をしていました。企画されたものです。

ほたる観賞を楽しむ参加者



## 『ほたる』の乱舞に感動

### ○二渡地区

二渡区公民館では、5月21日と22日の両日、「二渡ほたる観賞会」を開催されました。

水辺公園でおにぎりや焼き鳥の販売などが行われ、今年も川舟を複数連結した「ほたる舟」を運行され、多くの参加者が舟の上からの「ほたる観賞」を楽しめました。

日暮地区は「ほたる観賞地」として有名な場所であり、多くのほたる観賞者が訪れるということで、今年も、にしめ料理やおにぎり、焼肉を準備され、特産のトマトなどの販売も行い交流を深めました。

### ○湯田地区

宮之城湯田温泉まちづくり協議会で

は、5月15日～16日と22日～23日の2回、ほたる観賞をメインとした「宮之城湯田温泉体験型観光ツアーア」を計画され、計28人の参加がありました。

また、二渡がらっぱボタルの会では、定期的に「ほたる舟」を運航され多くの乗船がありました。